「氏郷まつり”楽市楽座“2024」&「HINO DE MARKET」

10月27日(日)、役場北側駐車場で「氏郷まつり”楽市楽座“2024」と「HINO DE MARKET」が開催されました。

「氏郷まつり”楽市楽座“2024」では、焼きそばやかき氷、韓国料理などのさまざまな飲食物の販売や餅つき体験も行われ、多くの来場者でにぎわいました。

ステージでは、日野曳山祭囃子方交流会による演奏や日野筒鉄砲研究会の炮術演武、ダンスなどが行われ、見ていた方々が笑顔で拍手を送っていました。

「HINO DE MARKET」では、日野町の農畜産物や、ミシュラン3つ星を獲得した京割烹の銘店「祇園さゝ木」店主の佐々木浩氏とその弟子関係にある「祇園さゝ木」一門会によって調理された料理が販売され、多くの人が名店の味に舌鼓を打っていました。

2つのイベント同時開催で大にぎわい！

町内小学校6年生 日野中学校で部活動体験

11月5日(火)・6日(水)、日野中学校で町内の小学校6年生を対象とした部活動体験が行われました。

児童たちは、15ある部活動の中から興味のある部活動を事前に選び、約1時間の体験をしました。例えば、陸上部では基礎練習、卓球部ではラリーに挑戦、吹奏楽部ではミニコンサート、美術部ではプラ板とクリスマスの工作をしていました。どの部活動でも児童たちに楽しんでもらいながら、実際の活動を体感できる工夫がされていて、中学生が小学生に優しく教える姿がたくさん見られました。

体験を終えた児童たちは「楽しかった」「この競技の基本を知ることができた」と話し、春から始まる中学校生活を思い描いていました。

部活動選びの参考になりました☆

力作が勢ぞろい「日野町文化祭」

11月9日(土)～17日(日)、わたむきホール虹で「日野町文化祭」が開催されました。

展示の部では、絵画・油彩画・手芸・写真・書道・押し花・木工・個人作品など、28チームのサークルや保育所・幼稚園・小中学生などの文化芸術作品の数々が展示されました。観覧者は「色がきれいだね」「この絵画、写真みたい」と家族や友人と作品を楽しみながら鑑賞していました。

9日(土)・10日(日)に行われた発表の部では、ピアノやオカリナ、ダンスなどの28チームのサークルなどによる今までの活動の成果が披露されました。茶道教室やクラブによるお茶席体験も行われました。

子どもも大人も楽しめる文化祭♪

ひのっこだより

町内の幼稚園や保育所・こども園、
小・中学校での子どもたちの様子や特色ある
取り組みの内容を紹介していきます。

西大路小学校

【学校教育目標】
学びいっぱい(知)　やさしさいっぱい(徳)　元気いっぱい(体)
～みんなの笑顔がいっぱいあふれる学校～

西大路小学校は、明治６年創立、今年で151年目を迎える伝統ある学校です。全校児童数87名と少人数ですが、保護者や地域の方々の温かい支援の中で、自分も仲間も一人ひとりを大切に「みんなの笑顔がいっぱいあふれる学校」づくりを進めています。

主体的に学び合う力の育成

少人数を生かしたきめ細やかな指導と、児童の主体的な学びを伸ばす取り組みを心掛けています。

また、地域の方にもご協力をいただき、西大路ならではの学習(茶摘み体験や川の環境調査、日野の歴史学習など)を行い、学んだことを話し合ってまとめあげた内容を、総合的な学習の発表会である『わたむき学習フェスタ』で地域の方々へ発信しています。

人を大切に思う心の育成

児童が主体的に取り組む委員会活動の中から生まれた、友達のよさや自分のがんばりをカードに書いて全校に紹介する『キラキラの宝箱』の活動を行っています。運動会では「ともだちくじ」を行い、クラスの友達のよいところを見つける取り組みを行いました。

また、表現力を高め、想像力を豊かなものにするために、読書活動の取り組みにも力を入れています。

全校が団結する協働力の育成

小規模校であることの強みを生かし、全校が団結・協力する活動を大切にしています。

全校児童が４つのグループに分かれるたてわり遊び、たてわり遠足、運動会のたてわり競技では、６年生が工夫しながらリーダーとしての力を発揮しており、下学年のよいお手本となっています。

どの学年もこれらの「たてわり活動」に大変楽しんで取り組んでいます。

桜谷小学校

【学校教育目標】
一人ひとりが　喜びと充実感を　味わえる学校
～あたたかい人間関係を通して～

町内で最も児童数が少ない小学校で、全校児童数は78名です。「好きです！桜谷　やる気　笑顔　元気」をめざす子ども像とし、ふるさとを知り、ふるさとを好きと思える子どもを育てています。

今年度は創立150周年の記念式典を、小学校と地域の方々が一緒になって開催しました。

創立150周年記念式典　～地域の皆様の力で開催～

多くの方々の支援のもと、盛大に開催することができました。昨年度の裏山の遊具の整備やマルシェの開催など、多くの事業をとおして地域の皆様の支えの大きさを改めて感じました。記念式典の来賓や実行委員長の言葉を聞き、地域を愛することや、努力することの大切さを胸に刻んだ子どもも多かったことでしょう。

アトラクションの「東近江行政組合消防音楽隊」の演奏もすばらしく、子どもたちからはアンコールの声が上がっていました。メッセージを添えた「夢風船」も、みんなで飛ばすことができました。

桜谷の自然はすごい　～絶滅危惧種のカワバタモロコ～

杣区のため池に、絶滅危惧種のカワバタモロコが生息しています。環境省でカワバタモロコの研究をされている自然保護官の先生が来校され、５・６年生に授業をしてくださいました。

子どもたちは、実物を見ながら先生の話を夢中になって聞いていました。昔は琵琶湖に棲んでいたこの魚が、多くの条件が重なって、現在は杣区など限られた所だけで生息しているのだそうです。

森のレストラン ～地域の皆様　ありがとう～

４年ぶりに開催しました。日ごろお世話になっている地域の方々をご招待して、おもてなしをしました。あいにくの天気で自慢の裏山での会食はできませんでしたが、それでも楽しい交流の時間となりました。

１・２年生はサツマイモ洗いと受付、３・４年生は招待状作り、５・６年生はみそ汁の調理と配膳、また会場準備をそれぞれが行い、全校で地域の方々への感謝の気持ちを表しました。

◆問い合わせ先　教育委員会事務局　学校教育課　☎0748-52-6564